

応募について

【一般社会人のためのスポーツ実技講座】『バドミントン 初・中級編』

受講希望者は、申し込みが必要です。全7回の講座ですので、途中参加はできません。

- 対象 初心者と上級者を除き、基礎打ちができる初級および中級者
 □定員 先着順／40名（定員になり次第、締め切ります）
 □受講料 7回一括／4,000円（シャトル代・保険料等含む）
 □講座時間 9:30～12:00（休憩あり）

Google フォーム
によるお申込み



- ※受講料（4,000円）は第1回目の受付で徴収いたします。
 ※一旦納入いただいた受講料は返金できませんので、ご了承ください。
 ※受講許可者には、後日メールにて連絡します。講座当日は直接会場（天理大学体育学部キャンパス）へお越しください。

▼申し込み方法（4月4日（金）より受付開始）

※講座日程については、今後、変更する可能性があります。
 開催日の変更等についてはHPをご確認ください。

■【Googleフォーム】又は【FAX】にて以下の①～⑦を記入の上、お申し込みください。

①氏名 ②生年月日 ③住所 ④電話番号 ⑤FAX番号 ⑥緊急の連絡先（本人以外の電話番号）をお知らせください。⑦メールアドレス
 申込先：FAX＝0743-63-7505 TEL＝0743-63-9007 天理大学社会連携センター室

『人文学へのいざない』

各回ごとの事前申し込みが必要です（全6回）。

□講座時間 受付：13:00／講演：13:30～15:30

□定員 60名（多数抽選）

詳細は、tel:06-6634-7951

阿倍野市民学習センターに
お問い合わせください。

▼申し込み方法 阿倍野市民学習センター 往復ハガキ、インターネット、来館にて受付

申込先：住所＝〒545-0052 大阪市阿倍野区阿倍野筋3-10-1-300 あべのベルタ3階

『「大和学」への招待』

—橿原市の歴史と文化—

事前申し込み不要です。当日、直接会場へお越しください。

□問合せ 天理大学社会連携センター室 tel:0743-63-9007

□講座時間 受付：13:30／講演：14:00～15:30 □定員 50名

定員を超える来場者があった場合、入場を制限することがありますので、ご承知おきください。

『「大和学」への招待』

—郡山の歴史と文化2—

事前申し込み不要です。当日、直接会場へお越しください。

□問合せ 天理大学社会連携センター室 tel:0743-63-9007

□講座時間 受付：12:30／講演：13:00～16:30 □定員 300名

定員を超える来場者があった場合、入場を制限することがありますので、ご承知おきください。

『多文化理解へのいざない』

▼申し込み方法 【往復ハガキ】での受付①講座名②名前③住所④電話番号⑤年齢を記入してください。

もしくは【ネット申込:10月下旬～】

申込先：住所＝〒630-8357 奈良市杉ヶ町23 奈良市生涯学習センター URL: manabunara.jp

申込締切:「インバウンドがみる奈良の宗教」…11月20日（木）、「おでんとSURIMI」…11月25日（火）

詳細は、奈良市生涯学習センターにお問い合わせください。



（公財）奈良市
生涯学習財団
ホームページ

『ウェルネスライフのすすめ』

事前申し込み不要です。当日、直接会場へお越しください。

□問合せ 天理大学社会連携センター室 tel:0743-63-9007

□講座時間 受付：13:30／講演：14:00～15:30 □定員 50名

定員を超える来場者があった場合、入場を制限することがありますので、ご承知おきください。

会場について



『バドミントン 初・中級編』

●会場:天理大学
体育学部キャンパス
総合体育館内
(サブアリーナ)

天理市田井庄町80
(近鉄、JR「天理」駅より徒歩約10分)



『人文学へのいざない』

●会場:あべのベルタ3階

大阪市阿倍野区阿倍野筋
3-10-1-300
(近鉄「大阪阿部野橋」駅より阿倍野
筋を南へ約300メートル・Osaka
Metro谷町線「阿倍野」駅7番出口
直結)



『「大和学」への招待 —橿原市の歴史と文化—』

●会場:かしはら万葉ホール

奈良県橿原市小房町11-5
(無料駐車場:約450台駐車可能)
※但し、中央公民館・中央体育館と
の併用になります。
(近鉄「畝傍御陵前」駅から徒歩約15分)



『「大和学」への招待 —郡山の歴史と文化2—』

●会場:DMG MORI やま
と郡山城ホール(小ホール)

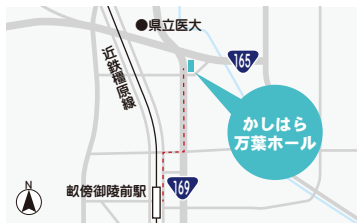
大和郡山市北郡山町211-3
(近鉄「郡山」駅より徒歩約7分)
(JR「郡山」駅より徒歩約15分)



『多文化理解への いざない』

●会場:奈良市生涯学習センター
(3F 学習室1・2・3)

奈良市杉ヶ町23
(JR「奈良駅」より徒歩約10分)



『ウェルネスライフの すすめ』

●会場:かしはら万葉ホール

奈良県橿原市小房町11-5
(無料駐車場:約450台駐車可能)
※但し、中央公民館・中央体育館と
の併用になります。
(近鉄「畝傍御陵前」駅から徒歩約15分)

※申込時にご記入いただきました個人情報につきましては、厳重に管理するとともに、当該講座の連絡およびスポーツ実技講座における保険加入手続きの目的のみに使用いたします。



2025 公開講座

天理大学主催 【一般社会人のためのスポーツ実技講座】

「バドミントン 初・中級編」

天理大学・阿倍野市民学習センター 共催

人文学へのいざない

「大和学」への招待

天理大学・橿原市 共催

—橿原市の歴史と文化—

天理大学・大和郡山市・柳沢文庫 共催 / NHK奈良放送局 後援

—郡山の歴史と文化2—

天理大学・（公財）奈良市生涯学習財団 共催

多文化理解へのいざない

天理大学・橿原市 共催

ウェルネスライフのすすめ



TENRI UNIVERSITY



100th ANNIVERSARY CONNECT 「つながる」を、始めよう。

【一般社会人のためのスポーツ実技講座】
「バドミントン 初・中級編」
[9：30～12：00]

開催日は変更する可能性があります。
開催日の変更等についてはHPをご確認ください。

対象：初心者と上級者を除き、基礎打ちができる初級および中級者
各自のラケットと体育館シューズを持参してください。

天理大学体育学部キャンパス 総合体育館(サブアリーナ)

全7回 申し込み要[先着順40名]

受講料：4,000円(シャトル代・保険料等含む)

講師 体育学科 教授 中谷 敏昭
バドミントンはラケットとシャトルを用いて何回打ち続けられるか、試合で腕試しをするなど、たくさんの魅力があります。講座では、ストロークの基本となる運動を理解して楽しめる内容を用意しました。

第1回 4/20日 ストロークの基本を学ぼう！

第2回 5/11日 力強いストロークのための運動を覚えよう！

第3回 5/25日 巧みなストロークを打てるようにしよう！

第4回 6/8日 ゲームを理解してやってみよう！

第5回 6/22日 ダブルスゲームに必要な技術を覚えよう！

第6回 7/6日 ダブルスのフォーメーションを覚えよう！

第7回 7/20日 ダブルスゲームを楽しもう！

人文学へのいざない
[13：30～15：30]

大阪市立阿倍野市民学習センター
(あべのベルタ3階)

無 料 申し込み要[定員60名](多数抽選)

各回ごとの申込が必要です。

第1回 5/24日 講師 歴史文化学科 教授 小田木 治太郎 締切 5/10日 必着

ユーラシア草原の騎馬民族と正倉院宝物

ユーラシア草原に展開した遊牧騎馬民族は、農耕を基盤に発展した中国文明・中国王朝とは相容れず激しく対立しました。地上最大の建造物である万里の長城はその抗争による産物です。しかし一方で、実はさまざまな交流も行われました。わが国が世界に誇る正倉院宝物の中にも両者の交流が現れています。モノを通して世界を俯瞰してみましょう。

第2回 5/31日 講師 心理学科 教授 高森 淳一 締切 5/17日 必着

直観の心理を知ろう ―あらたな無意識―

現代の心理学では、こころの働きの大部分がバックグラウンドで行われている、つまり無意識であることが、明らかとなった。この無意識は、精神分析でいわれる動物的衝動とは、ほとんど関係がない。講座では、あらたに明らかとなったこの無意識の働きを紹介し、いい加減なものだと思われてきた「直観」について、捉えなおしてみたい。

第3回 6/7日 講師 宗教学科 講師 深谷 耕治 締切 5/24日 必着

和辻哲郎『古寺巡礼』を読む

和辻哲郎は、大正7年(1918)5月に奈良を巡り、『古寺巡礼』という旅行記を記しました。その瑞々しい文章は多くの人を惹きつけ、人々を奈良・大和路へと誘っています。また、和辻は他の論文で仏像などの東洋美術の読み解き方についても論じています。本講座では、和辻の文章を案内役として奈良旅行に出かけた気分で日本文化について考えます。

第4回 6/14日 講師 国文学国語学科 教授 鳥谷 善史 締切 5/31日 必着

関西弁の今―若者の否定形式「～ヤン」を中心に―

2023年に本講座で「大阪弁の今」として『関西弁事典』から大阪弁の特徴や関西共通語化についてお話ししました。その後、関西の大学生へのアンケート調査結果から「関西若年層の否定形式「～ヤン」その後―その流入と流入後の伝播状況―」(『山邊道』第六十四號、天理大學國語國文學會、2024)を公開しました。今回は、その調査結果を中心に関西弁の実態や変化の要因に迫りたいと思います。

第5回 6/21日 講師 社会教育学科 講師 田中 梨絵 締切 6/7日 必着

奈良町の町家一人の営みが歴史と建物をつくる

歴史は人の営みの積み重ねによってつくられるといいますが、建物も同じように人の営みのなかで形作られてきました。日本の伝統的な都市型住居といわれる町家、奈良市の旧市街地である奈良町でも江戸時代末期から昭和初期の町家が受け継がれています。本講座では、歴史の視点から奈良町の町家をみなさんと一緒に紐解いていきたいと思います。

第6回 6/28日 講師 社会福祉学科 教授 松原 浩一郎 締切 6/14日 必着

社会福祉とボランティア活動

1995年1月阪神淡路大震災に伴う救援に、多くの民間人がボランティアとして活動に参加しました。そのためこの年を、ボランティア元年と呼びます。しかし、ボランティア活動は、資金不足や人材不足、専門性の欠如など、課題もあります。この要因は、ボランティア活動は社会福祉ではないからです。この両者の違いについて、お話しをすすめていきます。

「大和学」への招待
[14：00～15：30]

―橿原市の歴史と文化―
かしはら万葉ホール

無 料 申し込み不要[定員50名]

第1回 10/4日 講師 国文学国語学科 講師 大谷 歩

祝福された宮都 ―『万葉集』にみる藤原宮讃歌―

日本ではじめての本格的な都城であった藤原京。現在、「飛鳥・藤原の宮都」の世界文化遺産登録にむけて、飛鳥・藤原の宮都に注目が集まっています。『万葉集』には、都の完成とともに訪れる新しい時代への期待と、宮都の永遠なる繁栄を寿く作品が収録されています。万葉びとたちが祝福した藤原宮の姿を、歌表現をとおして探究します。

第2回 10/18日 講師 歴史文化学科 教授 幡鎌 一弘

奥野陣七を知っていますか？

文久3年(1863)に神武天皇陵が治定され、明治23年(1890)には畝傍橿原宮と推定された場所に神武天皇をまつる橿原神宮が創建されました。このころ神武天皇を熱心に宣布した人のなかに奥野陣七がいます。彼の活動にスポットをあて、政治的、歴史的にいろいろな制約をうけた当時の人々の宗教行動を考えてみます。

「大和学」への招待
[13：00～16：30 (2部構成)]

―郡山の歴史と文化2―

12/14日「順慶・秀長と郡山城」
DMG MORI やまと郡山城ホール(小ホール)

無 料 申し込み不要[定員300名]

(高齢者の方を主たる対象とし、広く一般の方も受講可とします)

第1講 講師 歴史文化学科 教授 天野 忠幸

秀長のまちづくり・くにづくり

大和郡山は、織田信長より大和の支配を任された筒井順慶によって築かれました。そして、豊臣秀吉の弟の秀長が大和・紀伊・和泉を拝領すると、その居城となり、本格的なまちづくりが始まります。秀長の治めた郡山、そして大和は、戦国の世から泰平の世へ時代が移り変わる中、どのように変化していったのかを見ていきます。

第2講 講師 大和郡山市役所 都市建設部 まちづくり戦略課 文化財保存活用係 十文字 健

考古学からみる秀長の郡山城

天正13年、秀長は郡山城に入城すると、城郭を豊臣政権による畿内統治の拠点として大規模に整備しました。以後、郡山城は幕藩体制下でも大和国の要所として機能し、廃城後も骨格が都市に継承されました。本講座では、今日まで都市の礎として引き継がれている秀長の城づくりについて、発掘調査や石垣の解体修理の成果から実態に迫ります。

討論 講座への質疑/郡山城からの発信
講師および大和郡山市長、公益財団法人郡山城史跡・柳沢文庫 保存会副理事長(予定)

多文化理解へのいざない
[13：30～15：00]

奈良市生涯学習センター
(3階 学習室1・2・3)

無 料 申し込み要[定員80名](多数抽選)

各回ごとの申込が必要です。

第1回 11/30日 講師 国際文化学科 教授 山田 政信 締切 11/20日 必着

インバウンドが見る奈良の宗教

―仏教・神道・天理教、キリスト教との共通点?―

奈良でもたくさんの外国人観光客を見かけるようになりました。彼らにとってエキゾチックなはずの日本の宗教も比較宗教学的視点で眺めるとキリスト教との共通点を見出すことができます。この視点は日本人が日本の宗教を客観視することを可能にしてくれるはずです。講座では奈良観光ガイドの経験をふまえてお話ししたいと思います。

第2回 12/7日 講師 国際文化学科 教授 藤田 明良 締切 11/25日 必着

”おでん”と”SURIMI”―すり身食品からみる世界と日本―

寒い季節にうれしいおでんは日本を代表する庶民料理ですが、実はアジア各地には「オデン」と呼ぶ料理やおでんに類する料理があります。また、欧米のスーパーを覗くとカラフルなパッケージの「SURIMI」という食材が並んでいます。地球上の多様な「すり身文化」を素材に、みなさんと一緒に世界と日本の関係について考えていきたいと思います。

ウェルネスライフのすすめ
[14：00～15：30]

かしはら万葉ホール

無 料 申し込み不要[定員50名]

第1回 11/8日 講師 看護学科 教授 尾ノ井 美由紀

地域の人々を支える看護職

地域では今、病院や施設以外で住民の方々を支える看護職が増えてきています。地域の人々のニーズに合った活動を実践している看護職の生の声をお届けしたいと思います。いつまでも元気で地域で生活していくために、看護職と共に生きていきましょう。あなたの近くにも看護職がいます！

第2回 11/15日 講師 臨床検査学科 教授 西川 武

がんを引き起こす病原体と発がんの予防

がんを引き起こす原因になるのは、遺伝子や生活環境だけではなく、ヒトパピローマウイルス、肝炎ウイルス、ピロリ菌などの病原体もがんを引き起こします。これらの病原体がどのようにしてがんを引き起こすのか、そして私たちがどのようにしてこれらから身を守ることができるのかについての情報をお届けします

天理大学
2025公開講座
100th ANNIVERSARY
CONNECT「つながる」を、始めよう。